

8 / 10

昭和56年

No. 532

月2回(10日・25日)発行



# 川越

■発行所 川越市役所

■電話 川越(0492)24-8811代

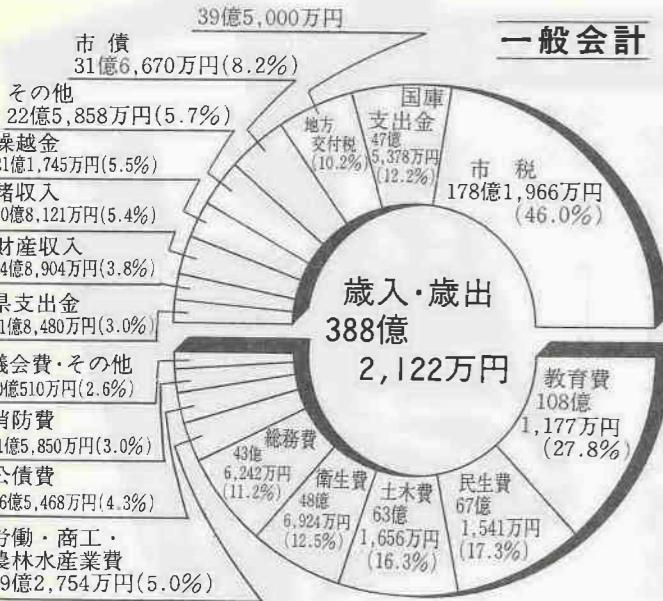
■発行人 川越市長 川合喜一

■編集 企画財政部企画課



## シリーズがんばってマス⑥

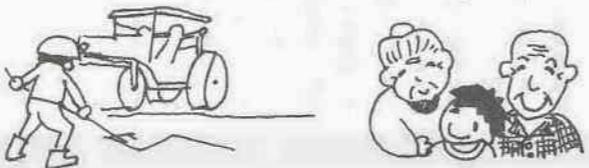
先生の口の動きをじっと見つめ、形をまねて何回も何回も発声の練習——。川越小学校四階にある特殊学級『きこえ』と『ごとば』の教室では、市内から難聴・言語障害児童二十六人が一日約一時間、週五日個別に通っています。授業の合い間をぬつてここまで通い、障害を乗り越えようと必死にがんばっている子どもたち。「きこえ」の教室担任の原菊枝先生(55歳)は「ここの中でもう一人の子どもたちと一緒にいるんだ、ということに気づくだけでも嬉しいへんな努力がいるんですね。そして、音の存在に気づいた後、声をだしたいという意志に対し、なかなか反応しない肉体。そこには生じるイライラ……、本人はこんなことのくり返しと毎日闘つているわけです。私は、親も含めてこの子どもたちは、他人の何十倍、何百倍の努力をしていると思っていました。でも、単なる同情は決してよいことではありません。障害のあるなしにかかわらず、みんな同じ人間であり同じ仲間なんですから、良いことは良いことは悪いことは悪いと注意し合ひ、というように気軽に声をかけてほしいですね」と話しています。



# 補正予算 88億4千

## 6月定例市議会

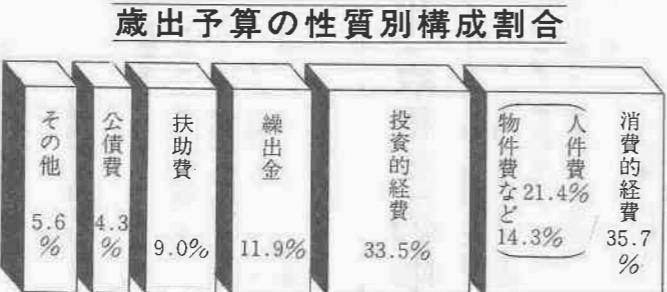
さる6月25日に開会した6月定例市議会は提出案件、33件のすべてが議決され、7月21日に終了しました。この2月に就任したばかりの川合喜一市長が、自らの施策を予算化した昭和56



### 会計別予算

会計名	56年度 (当初十補正)	前年度 当初比
一般会計(イ)	388億2,122万円	123.4%
国民健康保険	62億521万円	126.3%
水道	52億7,402万円	119.2%
競輪	47億4,748万円	105.1%
下水道	46億8,983万円	95.0%
川越駅東口再開発	14億8,442万円	170.9%
都市下水路	3億4,732万円	135.0%
交通灾害共済	7,517万円	163.1%
と畜場	4,355万円	109.5%
休日急患診療	1,803万円	102.2%
公益質屋	1,165万円	93.4%
小計(口)	228億9,668万円	113.3%
合計(イ)+(口)	617億1,790万円	119.5%

昭和56年度一般・特別会計(総額)  
(万円単位に統一、千円以下四捨五入)



### 市政の重点目標は、生活環境の整備、社会福祉の拡充強化、教育・

活力ある都市めざし 確実・計画的に実施 川合市長が決意を表明

この補正予算の成立に際し、川合市長は次のように語り、市民生活に直結した都市施設の建設、改築、測量調査費等八十八億円余の補正予算編成を行い、幸い議員の皆さんご理解を得て原案どおりの可決をみました。今後はこれに則って実行に移りましては、私はさきに述べました市政の四つの目標に向かって最大限の努力を払つたつもりであり、特に福祉、土木、下水道、教育等に対する市民の要望に対し、極力予算化に意を払つた次第であります。

本年度当初予算是、就任後の期間的制約から骨格予算としましたが、この六月議会で主に市政執行の決意を表明しています。本市は、豊かな生産の場であるとともに安らぎのある憩いの場でなければならぬと考えます。これまで市民の皆様のご意見ご協力を得、活力ある都市づくりをめざして確実にかつ計画的に実施していきたいと考えています。



# 万円が成立

## で原案どおり可決

年度補正予算を中心に開かれたこの議会。原案どおりに可決の結果総額88億4千万円にのぼる補正予算が成立、本年度の一般会計総額は388億2,122万円となりました。



小・中学校の増改築に対する請負契約などとならび、6月定例市議会に上程された今年度の補正予算案。原案どおりに可決の結果、川合市長による編成方針(下段)で明瞭なよう、川越市の昭和五十六年度予算はかなりの大型で、積極的なものとなりました。

川合市長が掲げる市政の重点目標、生活環境の整備、社会福祉の拡充強化、教育・文化・運動施設の充実、活気あるまちづくりのための産業の振興という、以上四つの柱を具体化したこの予算、昭和五十六年度一般・特別会計の当初予算と補正予算の総額(左表)や、

補正予算の主な内容(歳出)をみて分かるように、投資的経費――将来にわたって使える施設などに投する経費の伸びに、その積極性がよく表れています。つまり、ここ何年か指摘されている川越市の施設面での立ち遅れに対し、下水道事業や公園など、特に生活に関連した基盤ともいべき施設を中心整備拡充に意を用いた結果といえるでしょう。なお、あえて当初予算と補正予算をあわせて、昨年度の当初予算と比べると、二三・四割もの伸び率となります

が、これに対する歳入――すなわち収入面での裏付けとしては、市税はもちろん継越金や国庫支出金、地方債などで充当

が、これに対する歳入――すなわち収入面での裏付けとしては、市税はもちろん継越金や国庫支出金、地方債などで充当

財源確保に努めています。



### 補正予算の主な内容(歳出)

会計名	科 目	予 算 額	主な 内 容
一般会計	総務費	8億7,034万円	▷市政施行60周年記念事業準備費=500万円など
	民生費	5億8,922万円	▷授産施設建設=5億980万円 ▷福祉関係扶助費・補助費等=3,012万円 ▷児童福祉施設建設設計委託=336万円など
	衛生費	5億5,078万円	▷し尿処理施設周辺整備用地=7,462万円 ▷ごみ処理施設整備に係る基本計画策定調査=766万円など
	労働・農林・水産業費	3億8,459万円	▷農道の新設・改良・舗装水路などの事業に=3億4,967万円 ▷農業振興計画策定委託=400万円など
	土木費	16億9,854万円	▷初雁橋運動公園等新設・整備=1億円 ▷下老袋運動公園測量・基本設計850万円 ▷道路新設・改良等=14億2,500万円
	教育費	34億7,961万円	▷小・中学校等施設整備工事等=32億8,674万円 ▷養護学校建設設計等委託=1,070万円 ▷図書館建設委員会=114万円など
	諸支出金	6億1,464万円	▷川越駅東口再開発事業代替用地=3億857万円など
特別会計	国保	3,180万円	▷市立診療所事務室等増築工事等=3,180万円など
	下水道事業	5億9,265万円	▷排水施設工事等=2億6,274万円など
	都市下水路	3,240万円	▷御成都市下水路=2,210万円など

六月議会の補正予算は、本来、各年度の予算は、その年の定例市議会にかけられ、審議の結果当初予算となるわけです。しかし、二月に市長に就任したばかりの川合市長は時間の余裕がなかったため、昭和56年度の当初予算は、一般的経常経費を中心とした骨組だけの予算――いわゆる「骨格予算」とし、これに対し、自らの公約や考へに基づく「政策予算」をこの六月定例市議会に提出していただものです。

既に、本市の昭和56年度予算につきましては、三月定例市議会において、骨格的性格の予算で御議決をいただき、今日に至っております。したがいまして、私は、その際予算編成の考え方として申し上げましたとおり、本議会に政策的経費を主体として一般会計の補正額八十一億九千円余特別会計で六億五千円余合計八十八億四千万円余の補正予算を編成し、御提案申し上げました。

六月二十八日、六月定例市議会の開会冒頭、川合市長が説明した補正予算の編成方針は次のとおりです。

既に、本市の昭和56年度予算につきましては、三月定例市議会において、骨格的性格の予算で御議決をいただき、今日に至っております。したがいまして、私は、その際予算編成の状況をみましても、前年度対比国で九・九ぢ埼玉県で七・一割といずれも一けたの伸び率に抑え、また県下の平均も一〇・三割と低い伸び率となっています。これらは、引き続き厳しい財政状況の中、今年度の地方財政計画の伸び率も七割に抑えられたと、いう背景等が反映したものと存じます。

さて、本市の補正後の一般会計予算の総額は、三百八十八億五千円余、合計八十八億四千万円余の補正予算の性格から、これを前年度当初予算と対比することは、ふさわしくないかも知れませんが、あえて伸び率とも答えておきますと、三・四割であり、他方、前年度最終予算との対比においても、八・四割の伸び率を示しております。私は、さきに施政方針の中で積極的な財政運営を行った決意を述べましたが、本市における都市施設整備によせる市民の要求は極めて高く、これに対しいざさかなりとも答えを出したいと考え、積極的な財源の確保をはかった次第であります。次に、補正予算の主なものと考え方について申し上げたいと思います。

まず、私といたしましては、市政の重点目標として、生活環境の整備、社会福祉の拡充強化、教育・文化・運動施設の充実、文化・運動施設の充実、活気あるまちづくりのための産業の振興

### 総額で前年度当初比は二三・四割の伸び

財政の運営につきましては、国、地方を問わず、健全な状態にあるといわれています。本年度国、県等の当初予算の状況をみましても、前年度対比国で九・九ぢ埼玉県で七・一割といずれも一けたの伸び率に抑えられています。つまり、三割と低い伸び率となっています。これらは、引き続き厳しい財政状況の中で、今年度の地方財政計画の伸び率も七割に抑えられたと、いう背景等が反映したものと存じます。

さて、本市の補正後の一般会計予算の総額は、三百八十八億五千円余、合計八十八億四千万円余の補正予算の性格から、これを前年度当初予算と対比することは、ふさわしくないかも知れませんが、あえて伸び率とも答えておきますと、三・四割であり、他方、前年度最終予算との対比においても、八・四割の伸び率を示しております。私は、さきに施政方針の中で積極的な財政運営を行った決意を述べましたが、本市における都市施設整備によせる市民の要求は極めて高く、これに対しいざさかなりとも答えを出したいと考え、積極的な財源の確保をはかった次第であります。次に、補正予算の主なものと考え方について申し上げたいと思います。

まず、私といたしましては、市政の重点目標として、生活環境の整備、社会福祉の拡充強化、教育・文化・運動施設の充実、





# 百萬燈

夜空を焦がした4日間  
15万人の人出でにぎわつた



アツイ今年の夏。七月二十二日(木)から二十六日(月)までの四日間、城下町川越の夏を彩る「川越百万灯り」が、市内の目抜き通りを中心に盛大に繰り広げられた。

夜空を焦がす鈴なりのちょうちんの下、十五万人以上の人出でにぎわつたこの祭り、フライマックスともいえる七月二十五日(土)・二十六日(日)の歩行者広場では、手作りみこしコンフル、ミースル、オートショードなど、各商店街が趣向をこらした行事が催され、ゆかた姿の家族連れが夜遅くまで、ホットな祭りを満喫していた。



今年、青森県から輸入した金魚ちよちんが初めて参加、祭りに色とりをそえた。



このカットは佐久間美幸さん(藤間802-1、16歳・高校生)の作品です。

あなたが写真に写っていたら、『表裏』編集部まで連絡ください。その写真をさしあげます。

ちょうどちん祭りのハイライト、二十六日(日)の「おまつり広場」の開会式では、テレビ朝日の人気番組「欽ちゃんのどこまでやるの」に出演中の三つ子姉妹、府川七四〇の星野舞子ちゃん、亜矢ちゃん、真紀ちゃん(五歳)がステップカット。市内十二の商店街がそれぞれ工夫をこらした催しが一せいにスタートし、みんなを楽しませた。

かわいいね、そこだけ、女みこしのお通りだい。おきやんな娘たち? も大はしゃぎ。

かわいいね、そこだけ、女みこしのお通りだい。おきやんな娘たち? も大はしゃぎ。

# 加遊



## EVNT

## 催し

## EVNT

## 催し

君も早起きして出かけよう。無料とき:八月十四日(金)・二十一日(金)・二十八日(金) 午前十時~午後十時 ところ:県立川越図書館(新宿町一一七一)問合先:南公民館(新宿町一一七一) 43-10038

午前十時~午後五時(十九日は正午から、二十五日は午後三時まで) ところ:県民ミニギャラリー川越高校美術部(東松山市松山町一―四九三―22-10075) 前戸田ビル二階 問合先:松山越丸広百貨店中央階段 問合先:川越市民生活協同組合連合会(仲町一、25-13600)

とき:八月十九日(火)~二十五日(火) 午前十時~午後五時(十九日は正午から、二十五日は午後三時まで) ところ:県民ミニギャラリー川越高校美術部(東松山市松山町一―四九三―22-10075) 前戸田ビル二階 問合先:松山越丸広百貨店中央階段 問合先:川越市民生活協同組合連合会(仲町一、25-13600)

とき:八月二十六日(火)~九月一日(火) 午前十時~午後五時(一日は午後三時まで) ところ:県民ミニギャラリー川越高校美術部(東松山市松山町一―四九三―22-10075) 前戸田ビル二階 問合先:吉田章雄(寺尾九一五)

日本各地、果ては外国にまでスケッチ旅行に出かけるといふ吉田竜雄さん(72歳)が「私の東京散歩」と題したスケッチ展を開く。板橋から南に下り、木場・深川まで歩きながら描いた作品が約四十五点展示される。無料。

とき:八月二十六日(火)~九月一日(火) 午前十時~午後五時(一日は午後三時まで) ところ:県民ミニギャラリー川越高校美術部(東松山市松山町一―四九三―22-10075) 前戸田ビル二階 問合先:吉田章雄(寺尾九一五)

## 旅のスケッチ展

## 私の東京散歩

あの原爆の悲劇を繰り返さないために、と訴える「親と子の原爆写真展」が開かれる。広島・長崎の被爆の実態を記録した写真、絵画など約七十点が展示される。無料。(市・市教委後援)

とき:八月十三日(木)~十八日(火) 午前十時~午後五時(十九日は正午前時~午後五時(十九日は正午から、二十五日は午後三時まで) ところ:県民ミニギャラリー川越高校美術部(東松山市松山町一―四九三―22-10075) 前戸田ビル二階 問合先:松山越丸広百貨店中央階段 問合先:川越市民生活協同組合連合会(仲町一、25-13600)

## EVNT

## 催し

足で見て回る 小江戸めぐり 十時半 分、市役所前集合 問合先:同会事務局(三久保町一八一二、22-13394、中央公民館二二二二)

三十分、市役所前集合 問合先:同会事務局(三久保町一八一二、22-13394、中央公民館二二二二)

午前八時 半時 分、小江戸めぐり歴史と伝統があふれる街、川越を自らの足で見て回ろう! 小江戸越を歩く会主催の第二十六回市内めぐりが行われる。今回は市役所前をスタート、正岡子規の句碑時の鐘、藏造り資料館、大沢家、広濟寺、水川神社を次々にめぐり歩く約一時間のコース。参加費は無料。

県内でも数少ない絵馬師として知られる飯能市在住の小柳正信さん(73歳)が、小絵馬作りの実演を行う。めったに見られないものだから、あなたも出かけてみてはいかがだろう。なお、希望する方には作品の販売も。入館料二百円。とき:八月二十三日(日)午後二時から(都合により変更になる場合もある) ところ:藏造り資料館(幸町七一九) 問合先:市教育委員会社会教育課文化財係(24-8811、内線三二二)

このカットは佐久間美幸さん(藤間802-1、16歳・高校生)の作品です。

午前八時 半時 分、小江戸めぐり歴史と伝統があふれる街、川越を自らの足で見て回ろう! 小江戸越を歩く会主催の第二十六回市内めぐりが行われる。今回は市役所前をスタート、正岡子規の句碑時の鐘、藏造り資料館、大沢家、広濟寺、水川神社を次々にめぐり歩く約一時間のコース。参加費は無料。

三十分、市役所前集合 問合先:同会事務局(三久保町一八一二、22-13394、中央公民館二二二二)

午前八時 半時 分、小江戸めぐり歴史と伝統があふれる街、川越を自らの足で見て回ろう! 小江戸越を歩く会主催の第二十六回市内めぐりが行われる。今回は市役所前をスタート、正岡子規の句碑時の鐘、藏造り資料館、大沢家、広濟寺、水川神社を次々にめぐり歩く約一時間のコース。参加費は無料。

県内でも数少ない絵馬師として知られる飯能市在住の小柳正信さん(73歳)が、小絵馬作りの実演を行う。めったに見られないものだから、あなたも出かけてみてはいかがだろう。なお、希望する方には作品の販売も。入館料二百円。とき:八月二十三日(日)午後二時から(都合により変更になる場合もある) ところ:藏造り資料館(幸町七一九) 問合先:市教育委員会社会教育課文化財係(24-8811、内線三二二)



